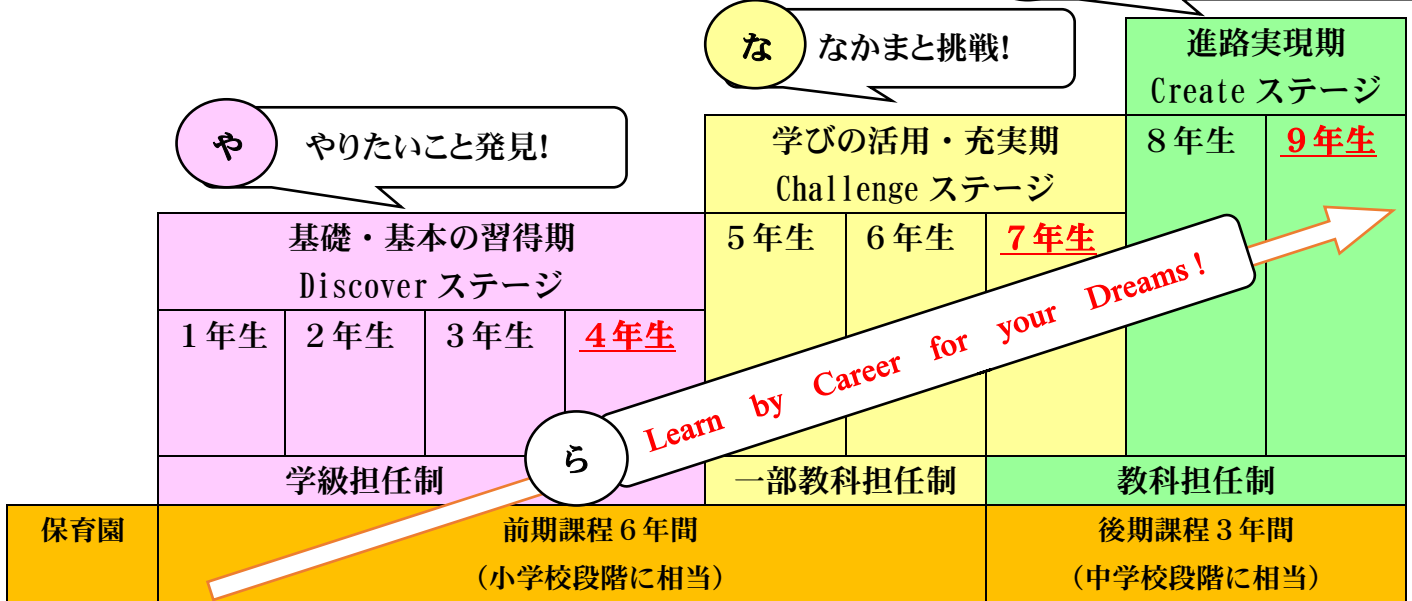


9年間を見通した柵原地域義務教育学校

- 1年生から9年生までが在籍します。
- 1人の校長のもと、教職員が一つの組織となり、9年間の一貫した教育を行います。
- 9年間の教育目標を設定し、新教科の創設や前期課程からの教科担任制など、柔軟な教育課程を編成できます。
- 異学年交流を活発に行い、上級生が下級生のお手本となろうとする意識の高まりや、下級生の上級生に対する憧れの醸成など相互により効果が生まれます。
- 教職員が児童生徒の情報を共有することにより、個に応じた丁寧な指導や支援を、継続的効果的に行うことができます。

★特徴を生かした学年段階の区切り **4－3－2年制** は 発想・探究・創造！



幼児期	基礎・基本の習得期	学びの活用・充実期	進路実現期
◇身近な人や自然、ものと関わり、遊びや体験を通じて、基本的な生活習慣や自己表現、思いやりなどを身に付けます。	◇基礎・基本的な学習内容を習得する・学習規律や生活規律、家庭学習の習慣などを身に付ける時期。	◇学習内容を関連させ深めながら、よりよく課題を解決し表現する時期。	◇既習内容を総合的に活用して、研究・企画・実践する時期。
発達段階	◇友だちや地域との関わりの中で、学習と生活のつながりを知り、集団の中でよりよく学習をしようとしています。	◇友だちや地域を知り、学ぶこと、働くこと、生きることについて考え、協力しながら、自分の生き方を考える学習を進めようとしています。	◇友だちや地域を理解し、学ぶこと、働くこと、生きることのつながりから、協働的に新しいものを創ろうとしています。
キャリア教育	◇柵原のよさや課題を見つけ、ふれ合ったり、交流したりして、主体的に地域と関わります。	◇柵原のよさや課題を知り、よさを広めたり、課題を解決したりするために行動します。	◇柵原のよさや課題を理解し、解決策を考え、広い視野で柵原のよりよい地域づくりに貢献します。
柵原ドリーム学			

第三次美咲町教育振興基本計画 基本目標

自ら学び 共につながり みんなの夢を育む 美咲の人づくり

美咲町立義務教育学校 柵原学園 学校教育目標

「ふるさと柵原を愛し、心豊かにたくましく 主体的に学ぶ児童生徒の育成」

や やりたいこと発見! な なかまと挑戦! は 発想・探究・創造 ら Learn by Career for your Dreams!

挑戦

協働

創造

Create ステージ 8・9年生 育てたい子ども像（進路実現期 教科担任制）

- 自分の夢や目標に向かって、高みに挑戦し続ける子ども
- 自他を尊重し、互いのよさを発揮しながら、協働する子ども
- 柵原地域を愛し、よりよい未来を創造する子ども

Discover ステージ 1～4年生 育てたい子ども像
（基礎・基本の習得期 学級担任制）

Challenge ステージ 5～7年生 育てたい子ども像
（学びの活用・充実期 一部教科担任制）

- 自分のめあてを持ち、粘り強く努力する子ども
 - 自分や友だちのよさや違いを認め合い、協力し合う子ども
 - 柵原地域に親しみ、関わろうとする子ども
- 自分の夢や目標に向かって、最後まで努力する子ども
 - 自分や友だちを尊重し合い、協力し合う子ども
 - 柵原地域を愛し、探究しようとする子ども

特色ある教育活動

生活科・総合的な学習を軸としたキャリア教育「柵原ドリム学」

～主体性、人間関係形成力、課題対応力の育成～

- 柵原地域をフィールドとして、地域を見つめ、地域に学び、地域を生かす「郷土学習」に取り組むことにより、柵原の現在と未来について考え、地域に対し協働・参画・貢献できる児童生徒を育成する。
- 「探究的な学習」に主体的・協働的に取り組むことにより、よりよく課題を解決し、より多様な思考を構築し、より豊かな生きる力を身につけた児童生徒を育成する。
- 横断的・総合的に「キャリア教育」に取り組むことにより、自分のよさを発揮し、他者とつながり、課題を乗り越え、将来の夢の実現に向けて努力する児童生徒を育成する。

評価項目

- 【挑戦】 難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか。
- 【協働】 課題解決のために、仲間と力を合わせて活動していますか。
- 【創造】 地域や社会をよくするために、何をすべきか考えることがありますか。